

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 交通政策課

担当名: 鉄道担当

内線: 2228

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B34	鉄道施設安全対策事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	県内既設鉄道整備促進費	
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし	宣言項目		03	大地震など危機への備えの強化		
				分野施策		020517	地震に備えたまちづくり		
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>切迫性が指摘されている首都直下地震など大規模地震の際、鉄道施設の損傷を軽微にとどめることにより、鉄道利用者及び周辺住民の安全を確保するとともに、鉄道の運行の継続又は早期再開を可能にする。</p> <p>また、鉄道高架橋の損傷・倒壊による緊急輸送道路への支障を防止する。</p> <p>(2) 緊急輸送道路交差等鉄道高架耐震補強促進事業 施工箇所の減少による減 $\Delta 6,667$千円</p> <p>(3) 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業 施工箇所の減少による減 $\Delta 6,667$千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 鉄道橋上駅耐震補強促進事業 8,334千円 乗降客数1日1万人以上の橋上駅の耐震補強工事(1駅)に対する補助を実施する。</p> <p>イ 緊急輸送道路交差等鉄道高架耐震補強促進事業 6,667千円 緊急輸送道路と交差・並走する鉄道高架橋・橋梁の耐震補強工事(1か所)に対する補助を実施する。</p> <p>ウ 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業 6,667千円 緊急輸送道路と交差・並走する鉄道高架橋・橋梁の落橋防止対策(2か所)に対する補助を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成27年度～29年度 橋上駅の耐震補強補助 イ 平成25年度～30年度 鉄道高架橋・橋梁の耐震補強補助 ウ 平成27年度～30年度 鉄道高架橋・橋梁の落橋防止対策補助</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 大地震発生時の鉄道利用者及び駅周辺住民の安全確保 大地震発生後の鉄道の運行継続または早期再開 イ 大地震発生時における緊急輸送道路の遮断防止・応急復旧活動の円滑化</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>イ 緊急輸送道路交差等鉄道高架耐震補強促進事業: 施工箇所の減少に伴う減額 ウ 緊急輸送道路交差等鉄道高架落橋防止対策促進事業: 施工箇所の減少に伴う減額</p>					
2 事業主体及び負担区分									
(1) 国1/3 (県1/6) 市町村1/6・事業者1/3									
(2) 国1/3 (県1/3) 事業者1/3									
(3) 国1/3 (県1/3) 事業者1/3									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.7人=6,650千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	$\Delta 13,334$							$\Delta 13,334$	8,334
現計額	21,668							21,668	